

目標達成計画

作成日：平成29年1月25日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	11	職員が自らのケアを振り返る機会が少ない。 職員同士または代表者と職員など小グループでの話し合いは出来ているが、職員が揃い意見交換する場が持てない。	専門性や健康管理等のシステム化を徹底する反面、グループホーム、ユニットケアの利点である個別ケア、家庭的な雰囲気の中での支援をバランスよく両立出来る様にミーティングを行う。	今後のさらなるケア向上のためにも、新規利用者入所時や定期的にミーティングを開催し、自らのケアを振り返ったり、意見交換を行う場を設ける。	3ヶ月
2	26	3ヶ月をめどに介護計画を見直しているが、介護計画に基づいて行ったケア等の記録が分かりにくい。	ご家族、ご本人からの要望に対し、どのようなケアを行うことが出来たのか、きちんと記録に残し、次回の介護計画では、ご家族に報告出来るようにする。	職員が介護計画をしっかりと理解し、どのようなケアが出来るのかを話し合い、成果を記録し今後の介護計画に生かせるようにする。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。